

令和3年度事業計画書

令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 さい帯血国際患者支援の会

1 事業実施の方針

日本におけるさい帯血移植が2万件超となりました。
引き続き患者相談を軸にした患者支援を行うとともに、さい帯血移植の国際貢献に向けた活動を推進します。
具体的には単一民族であるイスラエルの「さい帯血」情報の収集を進めます。

- ① 法律に沿った造血幹細胞移植提供事業者への具体的な支援として、広報活動を支援する。
- ② 患者家族の宿泊提供の場としての「希望の家」の場を広げます。
- ③ さい帯血移植に関わる技術向上の推進を支援します。
- ④ 日本のさい帯血関連技術による国際貢献の具体的な在り方を探ります。
- ⑤ 厚労省作成「献血推進テキスト」の広報・配布を推進します。
- ⑥ 引き続きタイガの外国における治験の情報、日本における活動状況を一部共有し見守ります。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(円)
① 患者直接支援事業	①「希望の家」患者等宿泊施設提供 ②患者相談窓口 患者相談会等 ③患者検査費用支援(HLA検査等) セカンドオピニオン 受診等のための 交通費等		兵庫・東京	数名	治療を受ける患者・家族	2,000,000
② 患者間接支援事業	①高度医療推進団体支援 ②広域活動支援 勉強会、講演会、リーフレット配布、ホームページ運営 ③調査・研究・高度医療技術推進支援 造血幹細胞提供機関支援	令和3年4月～ 令和4年3月	全国	全会員	さい帯血バンク 医療施設 不特定多数	800,000
③ 上記の支援活動に伴う諸経費	旅費交通費 会議費 印刷製本費 通信費 運搬費					640,000